

消費者被害防止サポーターを対象としたフォローアップ研修を実施しました

2022 年 9 月～12 月

地域別 5 会場とオンライン会場の計 6 回、同一企画で開催しました。



埼玉県マスコット
さいたまっち コバトン

研修テーマ「知って防ごう！！定期購入トラブルと製品事故」

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の対応のため
地域での会場は、会場の定員の半数とし実施しました。

サポーター130 人と、自治体職員 7 人、県消費生活課より 1 人の参加がありました。

☆☆ 研修の概要 ☆☆ 講師 消費生活相談員

令和 3 年度埼玉県消費生活相談の概要と、定期購入において注意すること、また今年度は始めて製品事故について学びました。

特に高齢者に多い、電気製品事故をナイトの動画を視聴し、その危険性を共有し、日々の注意の注意と製品に関する安全法についても学びました。

短時間でしたが、オンラインも含め、研修の内容を、コロナの心配が続くなか、地域のなかで、どのように伝えるかを交流しサポーターのみなさんから、たくさんのご意見が出されました。どの会場も時間が足りなくなるくらい話が盛り上がり、交流の大切さを感じました。

研修の様子



【春日部会場】



【熊谷会場】



【川越会場】



【With You さいたま会場】



【小川会場】



【オンライン】

☆☆ 感想の一部をご紹介します ☆☆

- ・コロナ禍のため、久しぶりの参加でしたが、参加して良かったです。帰宅後資料を読み返しナイトの動画も見たいと思います。ご近所、職場での話題にします。
- ・製品の発火事故については、ぜひ伝えていきたいです。
- ・定期購入トラブルでスクリーンショットしておくことが大事とわかったので周囲に伝えていきたいです。
- ・固い話は伝わりにくいですが、高齢者のみならず、子育て中の方にも「その安さにはウラがある」は楽しく印象に残ると思います。
- ・意見交換・交流では他地域での活動事例を聞くことができとても良かったです。
- ・今回の内容も大変充実していました。ありがとうございました。運営が極めて大変でしょうが、時間がもう少し欲しい気もします・・・(オンライン会場)
- ・消費者被害防止のために、一人暮らしの方の見守り、話し相手ができると思います。
- ・グループの中に地域の体操で集まった際に情報提供している方がいました。
私の地域は集まる機会がないので再開できたら楽しい体操を取り入れたいと思います。
- ・活動には思うように参加できませんが、サポーターとして最新の被害状況と問題点を知ることが大切だと感じました。